（H.T）
環境問題については積極的に取り組んでいる会社ではあると思いますが、会社は新技術を使い効率化を図る事は不足している様に感じる。
昔ながらの良い所は残しつつ新技術を取り入れ効率を図り、朝早く無償で作業させるのではなく、人をきちんと休ませ安全を最優先にすべきではないか。

新技術を使う人次第で未来は変わるとあったが、新技術のみならず会社経営も同じであろうと思う。
ゲノム編集を将来受けられる人はお金のある人だけであろうとの話しもあったが、会社内部はどうなんでしょうか？疑問が残る。
皆が幸せを追求できる事が、会社のステータス向上につながると思います。

（N.Y）
・エコの為に不良な物は使わない。
・可能なかぎり食品を無駄にしない。

（T.M）
・自分でできること
　・食品ロスを減らす。→食べ残しを減らす。買い物のとき廃棄されそうな商品を購入する。
　・残渣を土に返す。
　・節電、節水を心がける。
　・過剰包装を断る。
　・生命の尊さについて考え続ける。
　・食生活の見直し。
　・物、食品など身近なものが、どこから来てどこへ行くのか、どうなるのか意識する。
　・「誰もが被害者であり、誰もが加害者である」という言葉を忘れず、身近な人たちに共有していきたい。
　・プラスチックは 20 世紀の夢の発明とされていたが→ゲノムテクノロジーなど、新しいテクノロジーに対して盲目的にならない様に考えていきたい。
　・影響を受けるのは将来世代なので、想像力が大事だと思う。

(T.K)
地球温暖化等の問題が叫ばれて数十年、ようやく社会が変わろうとしている。EV の影響が大きいのだろうか？市民の意識が変わりはじめていると感じる。
全体を通して、消費者として「買い物は投票」という意識を強く持つべき感じた。中国製は

どうだろうか？（中国の温室効果ガス排出量ご存知ですか？）見の回りにあるものを見直したいと思う。

（H.M）

1．これまでと同じ生活を続けていてはいけないと思った。
　環境破壊しない事にもっと目を向けようと思った。

・本当に切って良い木かどうか、一旦考える。
・野菜、豆中心に肉は週 100g 程度を心掛ける。
・自家製野菜を大切にする。
・食べ物を大切にする。多くは買わない。
・マイバッグ、マイボトル、マイ箸。衣類は本当に必要か考え購入する。
・小さな一歩を周りに広げる。

（Y.T）

・技術が進み環境に及ぼす影響が大きくなる中で、作る側も使う側も責任がある。先を見通す力が必要。
・人工肉、ゲノムテクノロジーで作ったキメラから作った移殖用の臓器。助かる人もいるかもしれないが、自分はそこまでして食べたいのか？生きたいのか？人間の欲望はこわい。
・地球温暖化も、食料、水の危機も、あふれるゴミも、遠い未来の事、遠くの国の事と自分事になっていなかった。危機感を持たなければいけない。変わらないといけない。
・輸入品（肉等は）、他の国の資源をうばっている。
・食事：半分は野菜。牛、豚は週 90g、鶏は 200g まで。たんぱく質は豆や大豆で補う。
　→自分や地域で作った物が良いな、と。
・プラスティックのほとんどが（80%）埋め立てられている事。マイクロプラスチックが、海→魚→人と生物濃縮されている。
　→プラスチックの生産を減らす。リサイクル。購入先を選ぶ。長く使えるもの。ゴミの概念を無くすという考え方は共感した。
・寛容さのなさがつながっている。完ペキや良い物を求める…

（T.K）

できること、やること
・たえず情報を取り入れること。
・自分の振るまう仕草、言葉を変えていく。
・分からない中で、楽しく仲間と過ごしていく。
・いつ死んでもいい覚悟をすること。
・夢、アニメ、ファンタジーを大切にする。
・現地に行くこと。
・予想できない事を楽しむ。

(M.Y)

ゲノムテクノロジー
・個性がなくなる
・新型コロナがこういう研究から出て来たのでは。

・ペットボトル、飲み物を少なく。なるべくマイボトルを使ったものにする。
・生まれていない人に影響する。
・やむなく切る木→再生する。まき、チップを作る。

(N)
ゲノムに対して、2030 を見て
① 自分の出来ることをしっかりとやること。
② 自分の考え方をしっかり持って、明日へ向う。
③ 今やるべきことに向かって前に進む。
④ マイボトルを持つ。
⑤ 物を無駄にしない。

(K.T)

テーマ「2030」
「明日、世界が滅ぶとしても、私はリンゴの木を植える」ルター
・知ること、諦めないこと、考え続けること、絶望しないこと。

(S.I)

NHK 2030 を観て

・food SHOCK について

・輸入に頼りすぎてしまうのは危ないなと思った。

・今までと同様に食品の大切さを自覚し、子どもたちに伝えていかなければならないなと思う。

・ゴミ問題について

・ゴミに対する考え方が変わりました。ゴミの分別はもちろん、リサイクルを積極的に利用しなければと思う。

・更に物を大切にしようと思いました。

・LOOP は良い試みだと思うので、どんどん日本にも浸透していったらいいなと思う。

・ペットボトルを全て無くす事は不可能なので、良い所は残して。

・ゲノムテクノロジーについて

・恐ろしい研究、素晴らしい研究だと思う。

・病気になる前にゲノムを取り入れ、不備のない物？（人？）を創る。確かに無駄なく心配なく、なのかもしれないが、その人らしさが失われてしまう気がする。

(O.N)

2030 をみて

・ペットボトル飲料を社内のイベント等で使用する分も、できる限り（ほとんど）やめる。

・日常でもゴミひろい。

・水の使い方。

・買い物のあり方（物の生産背景を調べて購入する）。

(Y.N)

シリーズを見進めていくほどに危機を感じる。

レバノンで中流以上の暮らしをしていた家族の没落。

意図的に放火される工場。

空気中に海中に漂うナノプラスチック。

世界で起きている問題を認識できただけでも、この映像は見る価値があると思う。
定期的に見た方が良い。
同時に未来への希望がなくなる。
全世界が同時に 2030 問題に取り組むのは非常に難しいだろう。
すでに地球が手遅れなら、結婚もしない、子供も作らない「自分が楽しむ人生」を選択する人が増えるかもしれない。

(A.I)

飽くなき人間の活動を、今後どうしたら持続可能な世界に向けることができるか。そんな大きな命題をつきつけられ続け「いったいわたしたちがどれだけの悪いことをしたっていうの」と被害者意識を持ち続けて、結局何もできていない。動き出していなかったことに気付きました。2030 年のドキュメンタリーを見て、世界の若者ができることから始め、環境問題に対する思いを赤裸々に発言する姿を見て、私もできることから始めて、未来を悲観せずに環境問題を自分事として前向きに捉えたくなりました。
科学の力をもって文明を発展させてきた人間が、その代償として傷を受けた地球を、これからどうやって蘇生させていくか。これから 10 年間挑戦の時代がやってくると思いました。

（自分にできること）
・プラスチック袋を使わずにエコバッグを持つ。
・暴飲暴食をしないために、生活の仕方を改めて考え直す。
・環境問題だけでなく、全ての事柄に対して気づきと実行を心掛ける。

（会社としてやっていくこと）
・社内のマイボトルの徹底および地域への呼びかけ。

(H.N)

NHK スペシャル 2030 未来への分岐点（１～４）

これから、地球や社会はどこに向かうのだろう？と考えさせられた。いつの時代も同じくメディアに流され、何が正しいのか分からないまま人生は進んでいく。
今の取り組みが間違っているのかもしれない。今、メディアで流れていることを疑っていくことが大事だと思う。

ペットボトルは極力買わず、ムダな努力をせずに、楽しくエコをすすめていきたい。
全ての流通や製造が手を組めば解決していく。技術は進んでいくが、人の心は進歩していない。エゴを突き進めていく。今まで築き上げたものを捨てることが難しいんだろうな、と感じる。ウルグアイのムヒカ大統領の演説を思い出した。

(T.I)

・ゴミという概念をなくす。日常生活から建築現場まで。
・食べているものの裏にある環境負荷を考える。
・たとえ明日滅亡するとしてもリンゴの木を植える。危機への無関心が破滅に向かう。
・建築でも 16%プラスチック→使わない。

(M.T)

① 環境問題について皆で勉強する。
② プラスチックゴミを出さない為に
　ペットボトルは買わない。
　マイバッグは持参。
　マイボトル持参。
　マイはし持参
③ 環境に配慮した商品を購入する。

(Y.K)
・未来の教育問題の公平。
・仕事場での掃除。

(S.T)
マイクロプラスチックは怖いと思いました。

僕なりに出来る事があるならばやりたいと思いました。

(K.T)
※ゴミは捨てない。
※プラスチックはなるべく使用しない。
※食べ物は残さない。
※野菜を多く食べる。
※人前では必ずマスクを付ける。
※ゲノムはよくわかりません。
※森ナナチャンかわいかった。

(S.S)
・ゴミをなくす。
・自然保護。

(S.S)

環境汚染のプラゴミについて、釣りをする機会が多いですが、ペットボトル・釣り糸・弁当ゴミ、多くあります。
これからも拾って処分するようにします。

(S.O)
台風 19 号のような大きな台風がこないように、温暖化をなくす。

(K.O)
生きのびる現実を見てみたいですね。
無駄を出さない。無駄のない生活をしたいものですね！

(S.S)
映画を観て
事がここまで深刻に進んでいるとは思いませんでした。自分なりに努力をしてがんばります。

(K.W)
自分の身近にある食品ロスの問題、プラゴミの問題に興味を持ちました。少しは協力できるのではないかと思いました。

(T.I)
① 地球温暖化
ガソリンの無駄使いを意識する（暖機運転）
② 食品ロス
必要な分だけ購入し無駄な買い物をしない
③ 廃プラ
管理地にもたくさんあるが全部は拾えないので、自分が出した分だけは必ず持ち帰っている。
④ ゲノム
神に対する冒涜だと思うので好きではなく、むしろキライです。

（N.T）

大網駅のまわりをすごく綺麗にしたい。
ゴミのリサイクル、缶やボトルを分けること。

（M.T）
思った事。
すごくショックでした。地球の人間として科学より地球の生命を大切にして生きていきたい。

ゴミを出さない生活とゴミのリサイクルを考えたい。
農業で自給率をできるだけ上げたい。

（T.H）

プラスチックゴミが落ちてたら、見つけた人が拾う。
レジ袋はなるべく買わない。
温暖化については、食べ物を無駄にしない。

（K.O）

コンビニで袋をもらわない。
食べ残しをしない。

（M.T）

１．マイバック、マイボトルを使い、使い捨てをしない。
　☆ティッシュペーパーを使わない。
２．食べ物を作る。残さない。
　◎農業をする。スタッフ全員が 10 坪作ってみる。
　◎森をつくる。種を蒔く。みそ、そばを作りレストランで利用する。
　◎食生活を見直す（肉は一週間で牛豚 80g、鶏 200g、野菜・穀物中心に）
３．再生可能エネルギーにする。
　自転車・徒歩の利用。
　ガソリン・エネルギーについて会議の場をつくる
４．すべてのものにしっかり向き合うこと。

(K.A)
１月からＮＨＫスペシャル「２０３０未来への分岐点」を観はじめ、並行して、会長からの

指示で１００分で名著マルクスの「資本論」を観て、
その指南役をしていた斎藤幸平さんの『人新世の「資本論」』を読み、気候危機、食糧危機、石油由来のプラスチック問題がまったなしだと感じた。
そして、このままでは我々の生活が未来には持続可能ではないのだと感じた。
その頃に、コロナも第三波による非常事態宣言が発令され、地球が自ら防衛手段をとったのだと思った。
その後、人新世の『資本論』勉強会、大網白里市を持続可能にする会に参加し、石坂産業を視察し、ゼロ・ウェイストの映画を観た。
ブエン・ビビールの歌が完成し、小さなコモンが動き出した。
但し、これも簡単ではありません。
１０月に国政選挙があり、その後ＣＯＰ２６がありましたが、日本の政党、政府は目先ばかりで、ＳＤＧｓに関するマニフェストは出てこない。
これは、有権者にも問題があるのだと思う。
私が観たものは暗い話だけではありません。二酸化炭素を吸収する装置や二酸化炭素（CO2）からたんぱく質や化学品を生み出す「水素細菌」の研究が進んでいる。また、社会問題解決に動いているＺ世代のものすごい話を観ました。他にもプラスチックや衣類の再利用、
量り売りや、ＬＯＯＰのような回収容器も進んでいます。
そして、２０２１年の年末に思うことは、持続可能性に対する危機感の共有を広める事かと思いました。そして、大里だよりの最新号にその事を書きました。